

9月定例会概要

9月定例会は9月1日から24日までの24日間の日程で開かれました。



本定例会では、令和元年度歳入歳出決算12件、令和2年度補正予算案12件、条例案7件、事件案2件、人事案2件のあわせて35件の議案が提出されました。

最終日の本会議において、各常任委員長から付託された議案等の審査結果の報告を行い、採決の結果、審議された議案はすべて認定・可決されました。人事案「教育委員会委員の任命に関する同意を求めることについて」は全員一致で同意、諮問「人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて」は全員一致で適任と認めました。

また、議会運営委員会から「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」が提出され、採決の結果、全員一致で可決されました。

今定例会では議会活性化特別委員会が検討を重ねてきた「飯山市議会基本条例」と「飯山市議会議員政治倫理条例」の条例案2件が提出され、全員一致で可決されました。

※各議員の一般質問は11月号に掲載します。

訃報



市川久芳議員（72歳）が9月25日に逝去されました。故市川議員は、平成26年12月に市議会議員初当選以来、2期5年余務められました。ここに謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

賛否が分かれた議案等の表決結果

○=賛成 ●=反対

*「長」は委員長のため委員会での表決権はありません。

議案番号	議案等名	会派名・議員名	政新会		明日の飯山		日本共産党		絆		緑新会		議決結果			
			吉越利明	水野正彦	岸田眞紀	西澤一彦	山崎一郎	飯田健一	松本淳一	市川久芳	渡辺美智子	小林喜美治		高山恒夫	上松永林	佐藤正夫
88	令和元年度飯山市一般会計歳入歳出決算	委員会	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	認定
		本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
100	令和2年度飯山市一般会計補正予算（第7号）	委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和2年9月定例会で審議された議案等

【決算認定12件】

◇令和元年度 飯山市一般会計・各特別会計10件・水道事業会計歳入歳出決算

【補正予算案12件】

◇令和2年度 飯山市一般会計・各特別会計10件・水道事業会計補正予算

【条例案7件】

- ◇飯山市個人情報保護条例の一部を改正する条例
- ◇飯山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ◇飯山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ◇飯山市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- ◇飯山市農業集落排水施設条例の一部を改正する条例
- ◇飯山市若者・定住住宅条例の一部を改正する条例
- ◇特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

【事件案2件】

- ◇市道路線の認定について
 - ◇令和元年度飯山市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- ### 【人事案・諮問2件】
- ◇教育委員会委員の任命に関する同意を求めることについて
 - ◇人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

■議員提案

【条例案2件】

- ◇飯山市議会基本条例
- ◇飯山市議会議員政治倫理条例

【意見書1件】

- ◇新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

常任委員会議案審査

委員からの主な質問および意見と市からの説明について抜粋して掲載します。



予算決算常任委員会

議案第88号 令和元年度飯山市一般会計歳入歳出決算

◎庶務課

問「一般管理事務費」ストレスチェックの実施について、調査対象者は誰か。受検者は75割であるが、未受検者に対する対応は。



母子保健についてのアプリです

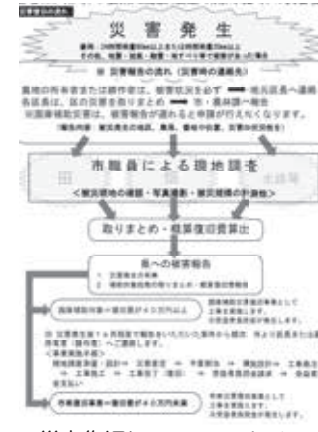
問 全職員を対象に実施している。早期に心の悩みなどを見つけてあげることができるように、ストレスがかかっているような方には、声をかけ相談している。受検者数の増加について心掛けた。

答 今年度から「母子モ」というアプリに変更した。画面の見やすさや保護者が利用できるツールがあり、これまで以上に便利になっている。関係する皆さんにはご案内しているが、ホームページも含め、子育て世代の方にこのアプリについて広くお知らせしていきたい。

問【予防接種等事業】いいやまナビ管理運用業務委託については元年度で終了しているが、市のホームページにはまだリンクが残っている。新たな事業があるのならばそちらに変更を。

答 今年度から「母子モ」というアプリに変更した。画面の見やすさや保護者が利用できるツールがあり、これまで以上に便利になっている。関係する皆さんにはご案内しているが、ホームページも含め、子育て世代の方にこのアプリについて広くお知らせしていきたい。

常任委員会議案審査 委員から出された主な質問および意見と、市からの説明について抜粋して掲載します。



○農林課
問 【農業施設災害復旧費】農地や農業用施設の災害復旧について、昨年と同様なことがあったらどうしたらいいの。
答 農地や農業用施設で災害による被害が発生した場合は区長さんを通じ農林課へ報告をいただきたい。9月号の市報に災害復旧までの手順を一枚の紙にまとめたチラシを作成し全戸配布した。

災害復旧についてのチラシ

○商工観光課
問 【飯山ワーケーション推進事業】参加者は何名で感想はどうだったか。その後の展開や考え方は。
答 ワーケーションのモニター参加者は12名で、森の家・文化北竜館を中心にツアーを組んだ。森の家のMTRIがつながりづらいという指摘はあったがおおむね高評価を得た。臨時議会で議決いただいたワーケーション事業の中で森の家の環境修繕等を行い各種誘客宣伝活動を実施したい。

○子ども育成課
問 【保育所エアコン緊急整備事業】保育園の各部屋は完了したと思うが、給食調理室への設置についてはどうか。
答 給食調理室のエアコン設置については長期計画の中で考えている。

○上下水道課
問 斑尾高原簡易水道の広域連携に向けての取り組みで、妙高市と協議を行っているということだが、協議を始めた理由は何か。
答 斑尾簡水エリアは飯山市と妙高市にまたがっており、水道料金の滞納対策や、水道施設・管路等の施設更新に多額の財政負担が必要なことから、令和元年度より簡易水道と下水道を包括した連携について協議を進めている。

総務文教常任委員会
 議案第112号飯山市個人情報保護条例の一部を改正する条例

8月臨時会概要

8月19日に臨時会が開かれ、市長から、国の地方創生臨時交付金を活用した新型コロナウイルス感染症対策として、新しい生活様式を踏まえた地域経済の活性化事業や事業継続・生活支援等に関する事業の令和2年度補正予算2件、7月の豪雨災害時の対応や復旧に係る経費の専決処分事項の承認1件の計3議案が提出されました。

◆審議された議案◆

- 令和2年度飯山市一般会計補正予算(第6号)
- 令和2年度飯山市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)
- 専決処分事項の承認を求めることについて【令和2年度飯山市一般会計補正予算(第5号)】

賛否が分かれた議案の表決結果

○=賛成 ●=反対 *「長」は委員長のため委員会での表決権はありません。

議案番号	議案等名	会派名・議員名	政新会										議決結果					
			吉越利明	水野正彦	岸田眞紀	西澤一彦	山崎一郎	飯田健一	松本淳一	市川久芳	渡辺美智子	小林喜美治		高山恒夫	上松永林	佐藤正夫	久保田幸治	石田克男
85	令和2年度飯山市一般会計補正予算(第6号)	委員会	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	可決
		本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

「飯山市議会基本条例」を制定
 「飯山市議会議員政治倫理条例」

飯山市議会では、平成31年3月定例会で議会活性化特別委員会を設置し、「議会活動の充実強化」「市民に開かれた議会」の推進により、議会活性化を図るため、議会あり方分科会、広報広聴分科会、議会基本条例検討委員会で議論を重ねてきました。この9月定例会において、「飯山市議会基本条例」および「飯山市議会議員政治倫理条例」を制定しました。

- 飯山市議会基本条例**
 近年の急激な少子高齢化、人口減少の中、地方分権の進展に伴い、地方自治体の自己責任及び自己決定の範囲が拡大され、議会の果たすべき責任や役割がますます大きくなってきています。議会が市民の負託に応え、市民の意思を代表する議事機関であることをしっかり認識しその責任を果たすため、議会と議員の活動の規範としてこの条例を定めました。この条例では、市民参加の推進及び情報公開を積極的に進めるため、第8条において「毎年の市民との意見交換会の開催」、第9条で「インターネット、広報紙等による情報発信」を定めています。
- 飯山市議会議員政治倫理条例**
 飯山市議会基本条例に基づき、議員が市民全体の代表者として遵守すべき政治倫理に関し必要な事項を定めることにより、市民の信頼に応えるとともに、公正で民主的な市政の発展に寄与するため制定するものです。議員が「政治倫理基準」に違反する事実が認められるときは、議員3人以上の連署、または選挙権を有する市民総数の100分の1以上の連署をもって審査請求をすることができます。

※今後、「議会だより」等により、意見交換会を行っていただける団体等を募集していきたいと考えています。

産業民生常任委員会
【意見】 条例に罰則が加わることでよって個人情報保護に対する職員意識が過剰になったり、また、それによって災害時等の対応に遅れが生じることのないよう、適正な取り扱いについて配慮すべき。

議案第115号飯山市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

問 飯山市の指定居宅介護支援事業所の管理者の現状はどうか。また、コロナの関係もあり報酬が減らされたり身分保障も良くないので現場は大変だと聞くが。
答 指定居宅介護支援事業所の管理者についてはすべて規定どおり対応されている。介護保険事業の現場では専門職が不足しており、県、県でもこの問題を解決しようとしており、協力し対応していきたい。

○9月定例会での
敬重注意について
 飯田議員の本会議や委員会での態度について、議会運営委員会で敬重注意しました。



城山雨水排水ポンプ場内



飯山城南樋管

管内視察
 8月25日の全員協議会で「令和元年度台風19号災害における課題と対応策」の報告を受け、議員全員で昨年被災した城山雨水排水ポンプ場と、市内の樋管・樋管の一部を視察しました。